

(社) 日本水環境学会ノンポイント汚染研究委員会 研究集会

2009年3月16日(月) 18時00分～19時15分
山口大学吉田キャンパス 26番教室 (E会場に同じ)

1 話題提供 司会 井上隆信(豊橋技科大)

「利根川上流域の窒素飽和現象について」青井透：群馬高等専門学校環境都市工学科 教授

2 総会 司会 駒井幸雄(大阪工大)

1)挨拶

國松孝男委員長 (滋賀県立大)

2)幹事報告 駒井幸雄(大阪工大)

①活動報告

- ・2008/8/18-21 ワークショップ in 琵琶湖
- ・第11回シンポジウム「ノンポイント汚染のモデル解析(2) 統合的流域管理に向けて」
(2008/9/18 午前)、関西大学、講演者7名、参加者60名
- ・第11回シンポジウム研究集会(2008/9/18、昼休み)、関西大学、参加者18名
- ・第43回年会 研究集会(2009/3/16)、山口大学吉田キャンパス 参加者40名
- ・IWA 国際活動 第12回 ICDP in Kohn Kaen(タイ)
Watershed and River Basin Management (ブダペスト)
IWA 本会議 (ウイーン)
- ・JWET (ノンポイント汚染研究委員会責任編集)
投稿数：15 掲載済：3 掲載待ち：3 審査中：5 reject：4
- ・HPによる情報発信

②会計報告 収入(学会本部より)12万7千円

- 支出・ワークショップ in 琵琶湖10万2千円(バス代5万円、講師交通費4万円、会場費等1万2千円)
- ・シンポジウム5千円(招待講演者参加費)
 - ・HP管理5千円
 - ・HP作成(ドメイン名取得・管理、データ管理USBメモリ等)1万5千円

③活動計画

- ・ワークショップ in 尾瀬・谷川(2009年9月8(火)～9日(木))
- ・第12回シンポジウム(2009年9月14(月)～15日(火))お茶の水大学
「ノンポイント汚染のモデル解析(3)流域水・物質循環モデルの活用」
ICHARMの水文チームとの共催
- ・研究集会 第13回シンポジウム(開催日昼休み)および第43回年会(第1日目夜)
- ・国際活動 IWA Specialist Group
Diffuse Pollution
Watershed and River Basin Management
Urban Drainage Modeling
- ・名簿作成(会員数:76名、2009年3月現在)

④**予算** 収入（申請）16万円程度

支出内訳	・ワークショップ in 尾瀬・谷川（バス代、講師謝礼、会場費）	12万円
	・第12回シンポジウム（招待講演者参加費）	2万円
	・HP管理	5千円
	・HP作成	1万5千円

3)2008年度活動報告(HP参照のこと)

①部会活動報告

井上隆信農地・林地部会長（豊橋技科大）
古米弘明都市・流域部会長（東京大）

②2008ICDP報告

井上隆信先生（豊橋技科大）

③ワークショップ in 琵琶湖報告

肥田嘉文先生（滋賀県立大）

④HP報告(予定)

山田俊郎先生（国立保健医療科学院）

4)2009年度の主な活動計画の個別報告

①国際学会等

藤井滋穂先生（京都大）
井上隆信先生（豊橋技科大）
古米弘明先生（東京大）

②ワークショップ尾瀬・谷川（仮）

青井透先生（群馬高専）

5)その他

①次期継続申請（2010年度からの3年間）を行う。

②2009年度役員（案）

委員長：國松孝男（滋賀県立大）

農地・林地部会長：井上隆信（豊橋技科大）

都市・流域部会長：古米弘明（東京大）

国際活動担当： DP 藤井滋穂（京都大）、井上隆信（豊橋技科大）

W&R 藤井滋穂（京都大）

UDM 古米弘明（東京大）

幹事：駒井幸雄（大阪工大）

以上の活動報告、会計報告、活動予定、予算、役員、継続申請については全て承認されました。
なお、HP担当は引き続き 山田俊郎先生（国立保健医療科学院）が担当されます。

(3)懇親会

場所：博多一番どり（山口大学前）

日時：2009年3月16日（月）19時30分～21時ごろ

会費：3000円